

学校給食に使用する食材の放射能検査結果（9月18日更新）

平成30年9月使用分

採取日	検査日	種類 (産地)	核種別放射能濃度 【Bq (ベクレル) /kg】		検査機関
			放射性セシウム 134	放射性セシウム 137	
8月20日	8月22日	皮なしとり肉 (岩手県)	不検出 (0.8 Bq/kg未満)	不検出 (1.1 Bq/kg未満)	一般財団法人 東京顕微鏡院
8月20日	8月22日	生わかめ (三陸産)	不検出 (0.8 Bq/kg未満)	不検出 (0.8 Bq/kg未満)	一般財団法人 東京顕微鏡院
8月20日	8月22日	りんご缶詰 (山形県・青森県・秋田県)	不検出 (0.7 Bq/kg未満)	不検出 (0.6 Bq/kg未満)	一般財団法人 東京顕微鏡院
8月20日	8月22日	《中学校使用食材》 冷凍茎付きわかめ (岩手県)	不検出 (0.9 Bq/kg未満)	不検出 (0.9 Bq/kg未満)	一般財団法人 東京顕微鏡院
9月13日	9月13日	牛乳 (神奈川県他)	不検出 (1.0 Bq/kg未満)	不検出 (1.1 Bq/kg未満)	川崎市 健康安全研究所

*検査の結果、上記の食材はすべて国の基準値以下となっています。

*基準値以下の食材については、安全性は確保されています。

*《中学校使用食材》と記載されている食材は、学校給食センターのみで使用しています。

【参考】

○ 食品衛生法上の新基準値（平成24年4月1日から）

放射性セシウムの新基準値	
食品群	基準値 単位：Bq (ベクレル) /kg
一般食品	100
乳児用食品	50
牛乳	50
飲料水	10

<問合せ先>

川崎市教育委員会事務局健康給食推進室

電話 044-200-2537